2017年
開館30年をむかえる目黒区美術館
メディアとしての美術館へ
もう一度、新たに…

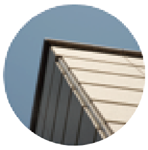
来しかた、行くさき…

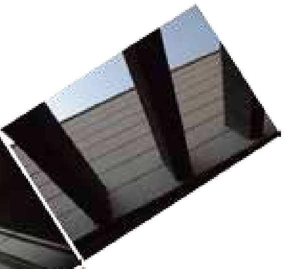
目黒区美術館 コレクション展

特集展示
秋岡芳夫全集④暮らしと家具

2017年 **2月11日** 土/祝 **―3月19日** 日
午前10時―午後6時（入館は午後5時30分まで）
月曜休館
一般600(450)円、高大生・65歳以上450(350)円
小中生以下無料
障がいのある方は半額・その付添者1名は無料
(　)内は20名以上の団体料金

主催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館





小さな美術館の
過去と今、そして未来
私たちはどこから来て
どこに向かっているのか…

ワークショップ
美術を見る・知る

デザインキャンプ #6
色との対話 公開ワークショップ&展示

1987
1988
1989
1990
1991
1992
1993
1994
1995
1996
1997
1998
1999
2000
2001
2002
2003
2004
2005
2006
2007
2008
2009
2010
2011
2012
2013
2014
2015
2016
2017

目黒区美術館 153-0063 目黒区目黒 2-4-36　03-3714-1201
mail：mmatoffice@mmat.jp
www.mmat.jp

exhibition

目黒区美術館コレクション展 来しかた、行くさき…

目黒区美術館では開館に先立つ1981年から、近現代の美術をさまざまな角度からとりあげて、特に日本人作家の欧米との関わりを主なテーマのひとつとして作品収集を続けて来ました。購入だけでなく、多くのご厚意による寄贈等も受け、現在では油彩を中心に素描、版画、彫刻などの作品を所蔵しています。

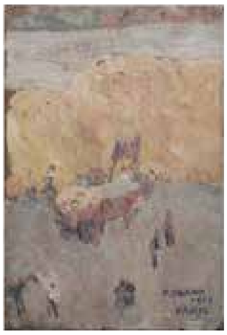
これらの作品は、毎年、「所蔵作品展」という形で紹介してきましたが、今回はその中から、藤田嗣治や高崎剛らの戦前の滞欧作品や、村上友晴、寺崎百合子など現代の作家たちの作品など、近年の2010年以降に収蔵・寄託となった作品を中心にご覧いただきます。

また、明治末から昭和にかけて、洋画から南画まで自在に絵筆をふるった画家・小川千甕(1882〜1971)が、1913〜14年に遊学したヨーロッパで描いた水彩、油彩、スケッチを小特集展示いたします。

作品収集の「今」をご覧いただくコレクション展を中心に、
特集展示、ワークショップ、そしてデザインキャンプ
みることとつくること、そして知ること
メディアとしての美術館へ

2017年 2月11日 土/祝 ー3月19日 日
午前10時ー午後6時(入館は午後5時30分まで) 月曜休館
一般 600(450)円、高大生・65歳以上450(350)円、小中生以下無料
障がいのある方は半額・その付添者1名は無料
( )内は20名以上の団体料金

主催:公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館



小川千甕 《〔油彩小品〕》
1913年 油彩・板

山下新太郎《ナポリ港の朝》
1922年 油彩・板

高崎剛《軽業師D》1928年
油彩・キャンバス

香月泰男《修理》1948年
油彩・キャンバス

exhibition

特集展示 秋岡芳夫全集 ❹ 暮らしと家具

「秋岡芳夫全集」は、目黒ゆかりの工業デザイナー秋岡芳夫(1920〜1997)の回顧展「DOMA秋岡芳夫展」(2011)をきっかけに始まったシリーズ展示です。

工業デザインから出発して、地域の文化や産業のあり方、道具と人の豊かな関係性など、多方面に思索を深めつつ創作活動にも力を注いだ秋岡の、幅広い思考と創造の足跡を示す膨大な作品・資料群から、これまで「写真」「童画」「版画」などテーマを定めてご紹介してきました。

今回は、秋岡芳夫の椅子などの家具に焦点をあて、暮らしとデザインをめぐる思索を探ります。

workshop

ワークショップ 美術を見る・知る

開館以来、多くの方に親しまれてきたワークショップ。今回のテーマは「美術を見る・知る」。こどもたちには、創造と鑑賞の原点ともいえる「身体」を通じての美術体験を、そしておとな向けには、素材や技法、美術をめぐるさまざまな専門領域をとりあげるシリーズ・美術の《解体新書》を開催します。

《こどものためのワークショップ》
とびこもう! 深い海のカラフルな色の世界
2月18日(土)、19日(日) 全2日間
ナビゲーター:メグロアソビ冒険隊

《おとなのためのワークショップ》
美術の《解体新書》絵画編3
油彩画の模写と修復ーフランドル絵画と藤田嗣治の作品を中心に
2月25日(土)
講師:渡邉郁夫(修復研究所21所長)

美術の《解体新書》絵画編4
絵画の表具と和額
3月11日(土)
講師:高橋章(高橋持法堂工房[表具師])

※内容、参加方法等の詳細は当館ウェブサイトでご確認ください。

デザインキャンプ #6 色との対話 公開ワークショップ&展示

exhibition workshop

私たちの生活を豊かにしてくれるデザインと、参加者が体験を共有しながら向きあう「デザインキャンプ」は、当館とハーマンミラージャパン株式会社の共同ワークショップです。今回は、講師に今注目のクリエイティブユニット、SPREADをお招きします。参加者とともに"色"と向き合い、展覧会初日の2月11日、展示室での公開ワークショップで空間構成を楽しみ、できあがったインスタレーションは、会期終了までご覧いただけます(当日観覧チケットが必要です)。

2月4日(土) ハーマンミラーストア&ショールーム
2月11日(土・祝) 目黒区美術館 全2日間
講師:SPREAD[小林弘和・山田春奈]
対象・定員:高校生以上20名
協賛:株式会社ニトムズ

※事前申込制の全2日間講座です。講座内容等の詳細は当館ウェブサイトでご確認ください。

寺崎百合子《L'Opéra》1992年 黒色鉛筆・紙

メルマガ会員募集中
https://service.sugumail.com/mmat/

JR山手線・東急目黒線
東京メトロ南北線・都営三田線
目黒駅下車徒歩10分

東急バス
権之助坂(目黒通り)下車徒歩5分、
田道小学校入口(山手通り)
下車徒歩3分

目黒区民センター隣接

目黒区美術館 153-0063 目黒区目黒 2-4-36 03-3714-1201
www.mmat.jp